

暑くなったり、肌寒い日になったり、気候がはっきりしない日が続きます。子どもだけでなく大人も風邪をひかないよう、健康にはくれぐれもご留意ください。

熱中症対策

＜学校の対応策＞

昨年7月の猛暑対応をもとに、職員で協議の結果、以下のような具体策をとることになりました。

- ・職員が定時にWBGT（暑さ指数…写真）を測定・表示（児童玄関）し、環境条件によって、児童の活動内容を変更したり、時間を短縮したりします。
- ・健康観察をこまめに行い、児童の健康状態を把握します。必要に応じ水分を補給するよう、児童に声をかけます。場合によっては、活動中に水分補給の時間を設定します。
- ・屋内外で、温度を下げる工夫をします。
 - ① 体育館や空調設備のない教室では、窓を開放し、扇風機を活用します。
 - ② スプリンクラーを利用し、運動場の温度を下げます。
 - ③ 児童昇降口にミストや市から配当されたミスト付き扇風機（9月末まで）を配備し、外での活動中・後のクールダウンできるようにします。
 - ④ 冷房教室を休み時間に開放するなど、効果的に活用します。
 - ⑤ 運動会練習時には、休憩用テントを設置します。
- ・補充用のお茶を用意します。（6月24日～7月12日、9月3日～9月20日）
※経口補水液は保健室に常備しています（スポーツドリンク等には、糖分が多く含まれているものがあるので、過剰摂取に注意願います）。
※学校の水道水は、飲料用として利用できます（水質検査は毎日実施しています）。
※体調不良の際、お迎えをお願いする場合があります。



＜ご家庭の予防策＞

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の励行
- ・屋外での帽子の着用
- ・登校前の健康観察
※鼻血が出やすい時期なので、ティッシュペーパーを持たせてください。
※お子さんの体調等で気になることがありましたら、連絡帳等で担任へお知らせください。
- ・天気予報でその日の最高気温等を確認。
- ・暑い日は、お茶を多めに持たせる。
- ・汗拭き用タオルや着替えを持たせる。
- ・ネッククーラーなど体を冷やせるものを持たせる。

市教委版「熱中症を予防しましょう！」（長子のみ配付済）も参考にしてください。

登下校の見守りについて

5月28日の朝、神奈川県川崎市において児童が巻き込まれる痛ましい事件が発生しました。滋賀県大津市の園児交通事故も含め、以下の指導を再度行いました。

- ・登校時刻8：00～8：20を守り、通学路を必ず通る。
- ・登下校時に、寄り道（友達の家、空き家等）をしない。
- ・「いかのおすし」（行かない・乗らない・大声を出す・すぐに逃げる、知らせる）を守る。

警察には、パトロール強化を依頼するとともに、大人の目が抑止力となることから、一人でも多くの保護者・地域の皆様が交差点等の危険箇所で見守っていただけるとありがたいです。